

「他社の二酸化塩素製品との違い」

1. 世界が認める二酸化塩素の殺菌力

二酸化塩素は強い酸化作用で、ウイルス除去、殺菌・除菌、消臭等の働きを有するガス(分子式・ ClO_2)になります。

NASAではスペースシャトル内の完全滅菌の用途として採用されるなど、その殺菌・抗菌効果は世界で認められています。

日本でも平成14年4月より水道水への使用が認められていますが、アメリカでは早くから除菌・消毒剤として使用されています。

また、二酸化塩素は小麦の漂白に使われるほか、食品添加物にも分類される成分で、安全性の高いものです。

2. 他社の二酸化塩素製品

(1) 一般の二酸化塩素製品は、亜塩素酸イオンに酸を加え、ごく微量の二酸化塩素を放出させているものが殆どです。

但しこの場合、亜塩素酸イオンと塩素イオンが大量に溶存し、二酸化塩素含有量は約5000分の1程度となり、臭いもきつく、消臭効果はあまり望めません。

(2) T社の製品も、亜塩素酸塩に調整剤を添加する方法で二酸化塩素ガスを発生させていますが、本製法ですと二酸化塩素の

他に、亜塩素酸イオン及び塩素酸イオンが多量に残留することとなります。その為高濃度の亜塩素酸塩を使用し、多くの塩素を発生させますが、臭気や目の痛みが発生し、換気を要します。効果に関する第三者機関データはありません。

(3) 二酸化塩素の保存に関する弱点を補うためにpH(溶液中の水素イオン濃度)をアルカリ側に傾けることで、安定した状態に

したもの(安定化二酸化塩素)も、様々な商品となって発売されていますが、効果に関する第三者機関データはありません。

3. ウイルス対策本部について

本製品は、一般的に純粋二酸化塩素と言われるガスを亜塩素酸5%溶液中に注入する独自の製法です。

亜塩素酸塩に塩曹及び塩素ガスを反応させ二酸化塩素に変換しますが、この変換率を高めることで二酸化塩素としての効果も高く得られます。他社との違いは本製品溶液中に、大量の二酸化塩素成分が溶存していることです。

この純粋二酸化塩素は、低濃度でも高い殺菌(除菌・抗菌)効果と高い消臭力を有し、食環境衛生研究所による、コロナウイルス不活化試験データ及びインフルエンザ不活化試験データのエビデンス取得済みです。また、本製品は溶液中に大量の二酸化塩素を注入することで、長期保存且つ安定的に長期持続効果を得ることに成功しています。

～ 置き型除菌剤 比較表 ～

商品	ウイルス対策本部		T社商品		ズバツと除菌、Dr. DE0など	
品種	純粋二酸化塩素ジェル		亜塩素酸塩に調整剤を用いたジェル		安定化二酸化塩素ジェル	
成分	亜塩素酸と純粋二酸化塩素		亜塩素酸塩に調整剤		亜塩素酸	
抗ウイルス・抗菌 エビデンス	除菌効果に優れている 食環境衛生研究所データ 有 ※1	◎	除菌効果は無い 第三者機関データ 無	△	除菌効果は無い 第三者機関データ 無	×
消臭力	消臭効果に優れてる	◎	消臭効果は少しある	△	消臭効果はある	○
花粉・アレルギー物質	効果が見込める	◎	効果は見込めない	△	効果は見込めない	△
安全性	人や動物には害がない	◎	塩素ガス滞留により 安全性に欠ける	△	安定化により安全性有	○
残留性	何も残留しない	◎	塩素が残留する	△	何も残留しない	◎
臭い	少し二酸化塩素臭がする	○	ツンとした 強い塩素臭がする	×	少し二酸化塩素臭がする	○
可燃性	燃えない	◎	燃えない	◎	燃えない	◎
使用場所	福祉施設・病院等・公共機関・ホテル・学校・飲食店及び厨房・理容美容室・車内・トイレ等					
	幼稚園 冷蔵庫・下駄箱・クローゼット ※2				幼稚園	

※1 コロナウイルス不活化試験・インフルエンザ不活化試験データ有

※2 消臭・防カビに関する「分析センター」による真菌試験データ有